



岡しげお
公式LINE

岡しげお事務所
■白岡事務所 〒349-0217
白岡市小久喜 1203-1
TEL/FAX: 0480-93-5671
■宮代事務所 〒345-0823
宮代町宮代 3-5-17
TEL: 070-1375-6002

2023年(令和5年) 3月12日(日)

22,000部発行 読売・朝日・毎日・産経・日経新聞に折込

医学生への奨学金増へ代表質問

無所属県民会議 代表 岡しげお



2月24日(金)の埼玉県議会は、午後1時から岡しげお議員が会派無所属県民会議を代表して質問を行いました。質問項目は、
①大野知事の2期目に向けた決意
②令和5年度埼玉県一般会計予算案について
③危機管理・防災体制の再構築について
④医師不足解消に向けた取組について
⑤埼玉県教育委員会の組織について
⑥自殺防止対策について

⑦第9期埼玉県高齢者支援計画について
⑧埼玉県としての有機農業への取り組み
について8項目を大野知事と高田教育長に質問しました。
今回の代表質問は、「無所属県民会議」県議会議員の今期最後の質問で、大野知事にとっても来る8月が改選ですので、公約や政策が評価されまします。
岡しげお議員は、会派の重宝施策の一つである「県民の命に直結する施策への重点投資」を軸に質問を構成しました。県議会のインターネットでもご覧いただけます。(2023年2月26日 岡しげお記)



<藤井市長とイベントに参加>
白岡市が誇る「シラオカ麺」を食べながらその美味しさに思わず笑顔がこぼれます。シラオカ麺は「埼玉麺 No1 グランプリ」に輝いたご当地グルメです。

<地域包括支援センター福田所長と意見交換>
白岡・宮代のコロナ禍での介護現場の状況について意見交換を行っています。



わんぱくだった少年時代

「子どもの頃は豊かな自然の中で遊びまわっていた、腕白坊主でした」と岡しげお議員は言う。岡議員は栃木県大田原市で生まれ育った。小学生の頃、各学校に1人しかもらえない「善行賞」を市から表彰されるなど、子どもの頃から早くも議員の片鱗を覗かせていた。中学校時代に自衛官が



徹底した現場主義

埼玉県議会議員 岡しげお氏

地元の方から要望などがあれば、すぐに現場を確認して迅速に行動。現場第一主義!

ら話を聞いたことが大きくな転機となった。訳あって当時、貧しかった岡議員は、衣食住が無料だという防衛大学を目標にし、自衛隊員への道を志すようになる。
高校は坂道を往復2時間かけて通った。3年間、自転車を通い続けたこと、厳しい勉強と訓練を経て

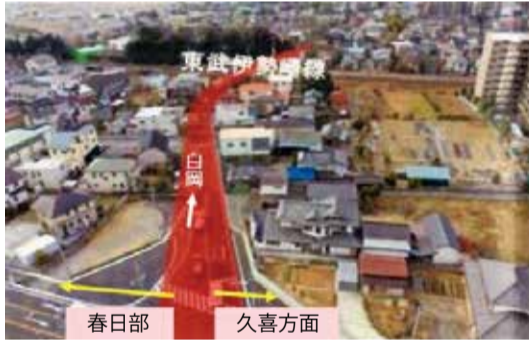
防衛大学校として自衛隊へ

無事に防衛大学校を卒業。北海道美幌町の陸上自衛隊に赴任した。銃剣道の美幌駐屯地大会で優勝した。その後、レンジャー部隊の隊長や防衛大学校の教官などを歴任。将来に希望を持って活躍していたが、家庭の事情でやむなく退職。その後、白岡町議から埼玉県議会議員となった。岡議員のモットーは「すぐに現場に行つて対応する」という徹底した現場主義。自衛隊の教訓から来ているという。

和戸交差点の陸橋化

「いつかいいつまで待たないで」という御成街道の開かずの踏切。和戸地区の住民の要望を

「すぐに現場に行つて対応する」という徹底した現場主義。自衛隊の教訓から来ているという。和戸交差点の陸橋化は、令和9年に立体交差の工事が始まる。その約3年後には立体交差が完成する予定。「和戸地区の皆様の要望を着実に進めていく。これが私の役目です」と岡議員。完成まで岡議員に携わってほしいという多くの住民が望んでいる。



春日部 久喜方面
御成街道を幸手から白岡方面に進む難所。歩道のない道路に車の大渋滞となり危険



Twitter インスタグラム Facebook

姫宮落川の河川改修

毎年、ゲリラ豪雨や大型の台風が来ると、白岡市、宮代町で冠水が起る(本紙2面3面)。現在、姫宮落川の河川改修が進んでいる。岡議員が県に働きかけて実現した。(聞き手 浅倉孝郎)

岡しげお活動レポート 1面〜4面に掲載 歩いて話してひとつずつ



令和5年度の予算要望

予算要望の回答。2月議会は、会派代表者の大野知事に対する「代表質問」や令和5年度の予算の審査などが行われる大事な議会です。地域(白岡・宮代)会派の代表者として、県民の「命と暮らしを守る」ためにしっかりと準備して議会に臨みます。2023/2/4



埼玉県医師会の新年会

埼玉県医師会の新年会が3年ぶりに開催されました。埼玉県では地域によって医師の数が偏っていることも課題で、特に利根(白岡市・宮代町など)、北部(本庄市、深谷市など)、秩父(秩父市、小鹿野町など)は、他の医療圏に比べて医師の数が少ないのが実態です。2/5